

教職員

職名・分掌	氏名
校長	縄田 早苗
教頭	荒木 洋一
1年担任	吉村 克幸
2年担任	田中 弘美
3年担任	高平 勇
4年担任	松岡 順司
5年担任	矢羽田 真理
6年担任	安部 健太
養護教諭	石原 奈南美
学校司書	河原 千穂
学校連絡員	朝井 弘美

学校医

学校医	浦勇 慶一	日田市天瀬町合田 東溪診療所
学校歯科医	後藤 嘉之	日田市東町 後藤歯科医院
学校薬剤師	草野 隆三	日田市豆田町 草野薬局



令和 6 年 度

# 学 校 要 覧



児童数

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男子	1	2	0	4	2	1	10
女子	4	0	3	2	1	4	14
計	5	2	3	6	3	5	24

校時表

	月・木・金	火	水
朝活動	8:15~8:25	朝活動 8:15~8:25	朝活動 8:15~8:25
朝の会	8:25~8:35	朝の会 8:25~8:35	朝の会 8:25~8:35
1限	8:35~9:20	1限 8:35~9:20	1限 8:35~9:20
2限	9:25~10:10	2限 9:25~10:10	2限 9:25~10:10
中休み	10:10~10:25	中休み 10:10~10:25	中休み 10:10~10:25
3限	10:30~11:15	3限 10:30~11:15	3限 10:30~11:15
4限	11:20~12:05	4限 11:20~12:05	4限 11:20~12:05
給食	12:05~12:40	給食 12:05~12:40	給食 12:05~12:40
昼休み	12:40~13:20	昼休み 12:40~13:20	昼休み 12:40~13:20
清掃	13:25~13:40	集会活動 13:25~13:55	
ドリルタイム	13:45~14:00		
5限	14:00~14:45	5限 14:00~14:45	5限 13:25~14:10
6限	14:50~15:35	6限 14:50~15:35	
帰りの会	15:35~15:50	帰りの会 15:35~15:50	帰りの会 14:10~14:25
一斉下校	16:00	一斉下校 16:00	一斉下校 14:30

夢に向かってねばり強く取り組み、互いに磨き、慈しむいつまっ子の育成

- ・基礎基本を身につけた児童の育成
- ・自ら考え表現する児童の育成
- ・主体的に学び合う児童の育成

いつま小学校 校歌

作詞 佐藤 るり  
作曲 羽野 美佳

一、若葉が萌えて そよ風かおる  
広い高原 いつまの里の  
すべてのいのち いたわる心  
やさしさつなごう 笑顔と笑顔  
みんなで創る いつま小学校

二、青空はるか 白雲流れ  
涼しい木立 いつまの山に  
豊かに息づく いにしへの智恵  
楽しく学ぼう 理想に向かって  
みんなで伸びる いつま小学校

三、銀杏の木々も 輝きはなち  
実りのくにち いつまの大地  
深く根をはり 生きゆく力  
元気にかけよう はげましあって  
みんなで育つ いつま小学校



日田市立いつま小学校

〒877-0111 大分県日田市天瀬町五馬市 2040 番地  
TEL 0973 57-2750  
FAX 0973 57-9399

HP URL <https://syou.oita-ed.jp/hita/ituma/>  
E-mail a57800@oen.ed.jp

【本校教育目標】

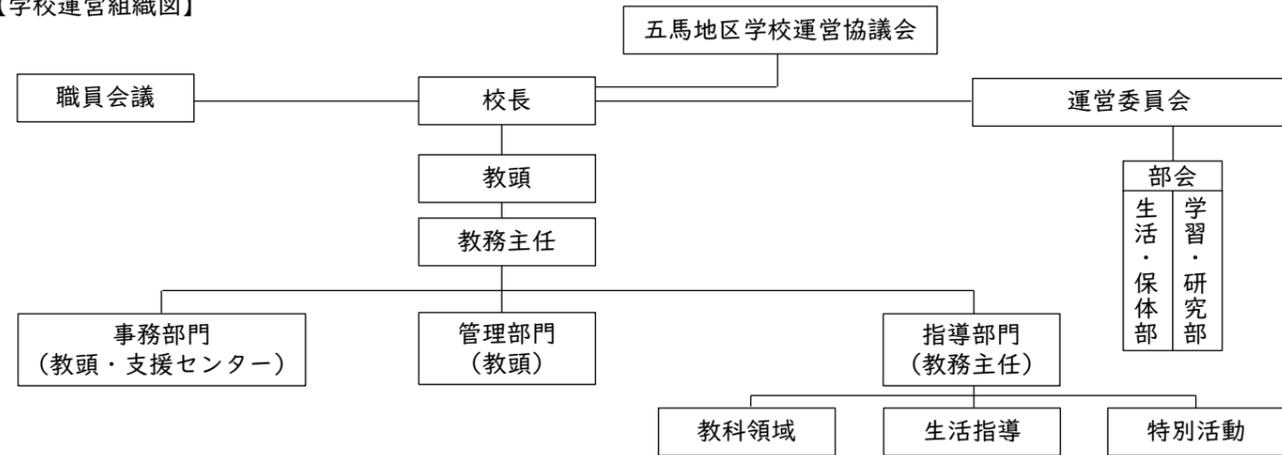
『夢に向かってねばり強く取り組み、

互いに磨き、慈しむいつまっ子の育成』

子どもたちにつけたい資質能力 『自律』『筋道を立てて考え、伝える力』		
基礎基本を 身につけた児童の育成	自ら考え表現する 児童の育成	主体的に学び合う 児童の育成
<p>【知】基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時につながる既習事項のふり返り</li> <li>・支援が必要な児童への手立ての用意</li> </ul> <p>【徳】人権尊重の心を育む知識・価値・技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支えあい認め合う学級のづくり</li> <li>・人権尊重3視点を活かした人権学習推進</li> </ul> <p>【体】基本的生活習慣の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・万善簿を活用した児童による生活習慣の確立</li> <li>・ねらいを意識させた運動習慣の定着</li> </ul>	<p>【知】身に付けた知識・技能を活用して問題を解決する力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新大分スタンダード」を基本とした授業の徹底</li> <li>・「学び合い」（「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」）を位置づけた授業の実施</li> </ul> <p>【徳】多様な価値観を認め、場に応じた道徳的実践ができる力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な教科「道徳」での考え議論する学習の展開</li> <li>・児童会活動を中心とした人間関係づくりの推進</li> </ul> <p>【体】自分の命や健康を自ら守るため、主体的に判断・行動できる力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、家庭生活の中で、安心安全な行動を考える学習の実施</li> <li>・教科の災害学習と防災学習をつなぎ、災害に応じた適切な行動の理解</li> </ul>	<p>【知】学習意欲や挑戦意欲の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が主体的に課題を引き受け追及し続ける学習の展開</li> <li>・学び合いの場で友達と意見交流しようとする態度の涵養</li> </ul> <p>【徳】自他を肯定し、多様な人々と協働する意識の涵養</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの良さを伝え合う「いいねカード」活動の実施</li> <li>・地域の人々やG Tとの対話的な学びの展開</li> </ul> <p>【体】健康で安心・安全な生活を営む意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全学習で学んだ行動を実践する生活指導・災害、防災学習の学びを活かした避難訓練の実施</li> </ul>
<p>家庭・地域との協働</p> <p>(1)生命を守る危機管理体制の構築      (2)あいさつ・声かけ・見守りの実施</p> <p>(3)家庭と学校の連絡・相談              (4)定期的な学校公開と情報発信</p>		



【学校運営組織図】



各種委員会・会議

委員会名・会議名	出席者
学力・体力向上会議	校長・教頭・教務主任・学校運営協議会委員
研究推進委員会	校長・教頭・教務主任・研究主任
人権教育推進委員会	校長・教頭・教務主任・研究主任・人権教育主任
校内適正就学指導委員会	校長・教頭・養護教諭・＜該当学年担任＞
特別支援教育推進委員会	校長・教頭・養護教諭・特別支援教育コーディネーター ＜該当学年担任＞
いじめ・不登校対策委員会	校長・教頭・生活指導主任・教育相談コーディネーター ＜該当学年担任＞
学校保健委員会	校長・教頭・養護教諭＜保健主事＞
安全衛生委員会	校長・教頭・養護教諭・校内衛生委員

月	日	曜	行事	月	日	曜	行事	
4	8	月	1学期始業式	9	1	日	愛校作業	
	10	水	第13回入学式		21	土	秋季大運動会	
	16・17	火・水	身体測定	10	1	火	就学時検診	
	18	木	全国学力学習状況調査		※	※	くにち	
	23	火	大分県学力定着状況調査	11	1・2	金・土	修学旅行	
	24	水	心臓検診		9	土	学校公開日②（いつま小人権の日）	
	25	木	年度始学級懇談会		29	金	学校公開日③（クロスカントリー大会）	
	26	金	新入生を迎える会・歓迎遠足			2	金	2学期末学級懇談会
5	1・2	水・木	保護者面談		12	3	火	避難訓練（火災）
	8	水	尿検査			24	火	2学期終業式
	9	木	歯科検診	1	8	水	3学期始業式	
	10	金	クラシックコンサート		10	金	日田市学力調査	
	15	水	小中合同引渡訓練		17	金	学校公開日④（避難訓練）	
24	金	内科検診	2	4	火	新入生説明会		
6	2	日		学校公開日①（天瀬一斉避難訓練）	3	6	木	長縄大会・鼓笛引継式 年度末学級懇談会
	※	※	全校水泳（B&G：計6回）	12		水	お別れ遠足	
	4	火	交通安全教室	24		月	第13回卒業証書授与式	
7	2	火	1学期末学級懇談会		26	水	修了式	
	19	金	1学期終業式	8	28	金	離任式	
8	6	火	平和を願う日		25	月	2学期始業式	
	30	金	運動会結団式	30		金	運動会結団式	

1 学校の概要

天瀬町は、昭和30年に馬原村・中川村・五馬村の三村が合併して栄村となり、昭和41年 町制施行で日田郡天瀬町となった。大分県西部に位置し、総面積101平方キロメートルで筑後川上流の玖珠川沿いの急峻な溪谷とその北東部の山地、玖珠川西部と南部に広がる大地と東と南に向かって次第に高くなる山地で形成されている。平成17年3月、市町村合併により日田市天瀬町となる。校区である五馬地区は、日田市の南東部、玖珠川の南側の標高380mに位置し、天ヶ瀬温泉からは、車で15分程度、JR日田駅からは、車で20分程度である。令和4年3月段階で、世帯数656世帯、人口1,412名である。平成24年4月、旧出口小学校、旧塚田小学校、旧五馬市小学校が統合し、旧五馬市小学校の跡地を利用してできた新生の小学校である。校名をひらがなで表記する学校は、県内でも1校である。校区は南に広く、緑豊かな四季に富んだ自然豊かな学校である。